

法人企業景気予測調査結果

(令和7年4～6月期調査)

【山口県の概要】

目次	ページ
調査要領	1
1. 景況判断	2
2. 企業収益	4
3. 設備投資	6
4. 雇用	7
参考資料	8

令和7年6月12日
財務省中国財務局
山口財務事務所



ざいちゅう

本調査についての問い合わせ先:
財務省中国財務局山口財務事務所
財務課長 石田
TEL: (083) 922 - 2190 (代)
HP: <https://lfb.mof.go.jp/chugoku/yamaguchi/chousatoukei/keiki/keikiyosokutop.htm>



調査結果は、こちらからも
確認できます。

[調査要領]

1. 調査の目的と根拠

企業活動の現状と見通しに対する企業経営者の判断を調査し、地域経済情勢を的確に把握するとともに、財政・経済政策運営上の基礎資料を得ることを目的に、統計法に基づく一般統計調査として実施。

2. 調査実施時点

令和 7 年 5 月 15 日

3. 調査対象企業

資本金、出資金または基金(以下、「資本金」という。)1 千万円以上(電気・ガス・水道業及び金融業、保険業は 1 億円以上)の県内所在法人

4. 調査対象期間(時点)

- (1) 判断調査 …… 令和 7 年 4 月から 6 月(または 6 月末)の現状(見込み)
令和 7 年 7 月から 9 月(または 9 月末)の見通し
令和 7 年 10 月から 12 月(または 12 月末)の見通し
- (2) 計数調査 …… 令和 6 年度の実績、令和 7 年度の実績見込み

5. 調査対象企業数及び回答状況

区 分	業 種 別		規 模 別			合 計
	製 造 業	非 製 造 業	大 企 業	中 堅 企 業	中 小 企 業	
対 象 企 業 数	45 社	69 社	25 社	29 社	60 社	114 社
回 答 企 業 数	42 社	64 社	24 社	28 社	54 社	106 社
回 答 率	93.3%	92.8%	96.0%	96.6%	90.0%	93.0%

(注)・大 企 業 : 資本金 10 億円以上

・中堅企業 : 資本金 1 億円以上 10 億円未満

・中小企業 : 資本金 1 千万円以上 1 億円未満

6. 集計方法

判断調査項目、計数調査項目とも単純集計。

7. グラフの見方

(1) 棒グラフは、回答企業数の構成比または金額の増減率を表す。

(2) 折れ線グラフは、BSI(ビジネス・サーベイ・インデックス)を表す。

(参考)

BSI は、前期と比較した「上昇」または「下降」等の変化方向別の回答社数の構成比から、先行きの経済動向を予測する方法。

(例) 前期と比べて「上昇」と回答した企業の構成比…40.0%

「不変」と回答した企業の構成比…25.0%

「下降」と回答した企業の構成比…30.0%

「不明」と回答した企業の構成比… 5.0%

景況判断 BSI=(「上昇」40.0%)-(「下降」30.0%)=10.0%ポイント(「上昇」超)

(3) 点線の折れ線グラフは、前回調査時(令和 7 年 1 月から 3 月期)の予測を指す。

1.景況判断

○ 現状判断

- ・ 現状(令和 7 年 4 月から 6 月期)の景況判断 BSI は▲10.4%ポイントと「下降」超幅が縮小している。
- ・ 業種別にみると、製造業は▲9.5%ポイントと「下降」超幅が縮小し、非製造業は▲10.9%ポイントと「下降」超幅が拡大している。規模別にみると、大企業は 0.0%ポイントと「上昇」と「下降」が拮抗し、中堅企業は▲7.1%ポイント、中小企業は▲16.7%ポイントと「下降」超幅が拡大している。

○ 先行き見通し

- ・ 翌期(令和 7 年 7 月から 9 月期)は「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。
- ・ 業種別にみると、製造業は「下降」超幅が縮小し、非製造業は「上昇」と「下降」が拮抗する見通しとなっている。規模別にみると、大企業は「上昇」超となり、中堅企業は「上昇」と「下降」が拮抗し、中小企業は「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。
- ・ 翌々期(令和 7 年 10 月から 12 月期)は「下降」超が続く見通しとなっている。

景況判断 BSI の推移 (原数値)

(BSI : 前期比判断「上昇」-「下降」社数構成比)

(%ポイント)

区 分		前回(7/1-3)調査時予測		今 回 調 査			
				7/4-6		7-9 見通し	10-12 見通し
		現状判断	7/4-6見通し	現状判断	変化幅		
全 産 業		▲ 11.0	0.9	▲ 10.4	+ 0.6	▲ 0.9	▲ 0.9
業 種	製 造 業	▲ 16.3	0.0	▲ 9.5	+ 6.8	▲ 2.4	▲ 2.4
	非 製 造 業	▲ 7.6	1.5	▲ 10.9	▲ 3.3	0.0	0.0
規 模	大 企 業	▲ 11.1	7.4	0.0	+ 11.1	4.2	0.0
	中 堅 企 業	▲ 3.3	10.0	▲ 7.1	▲ 3.8	0.0	▲ 3.6
	中 小 企 業	▲ 15.4	▲ 7.7	▲ 16.7	▲ 1.3	▲ 3.7	0.0

(参考)寄与の大きい業種

		業種名
製造業	上昇	金属製品
		化学
	下降	窯業・土石
		その他製造
非製造業	上昇	宿泊・飲食サービス
		職業紹介・労働者派遣
	下降	建設
		情報通信

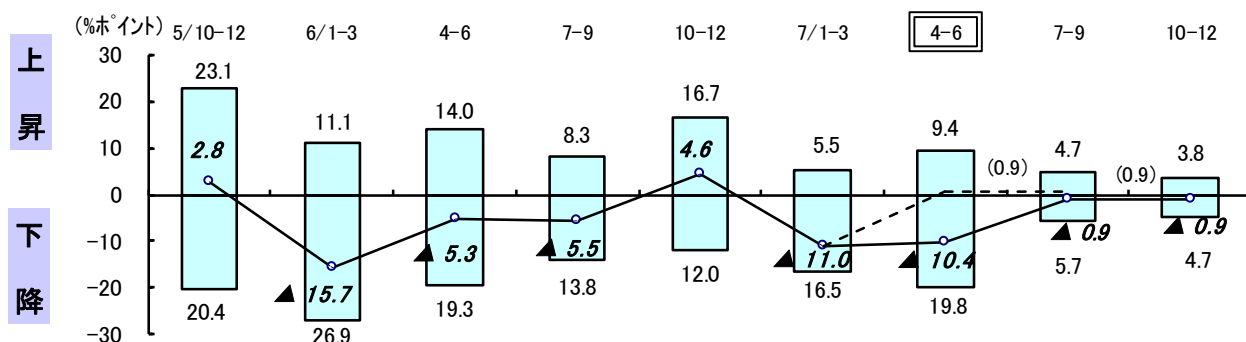
景況判断 BSI の推移（原数値）

（BSI：前期比判断「上昇」-「下降」社数構成比）

【全産業】

点線及び()は前回〔令和 7 年 1 月から 3 月期〕調査時予測

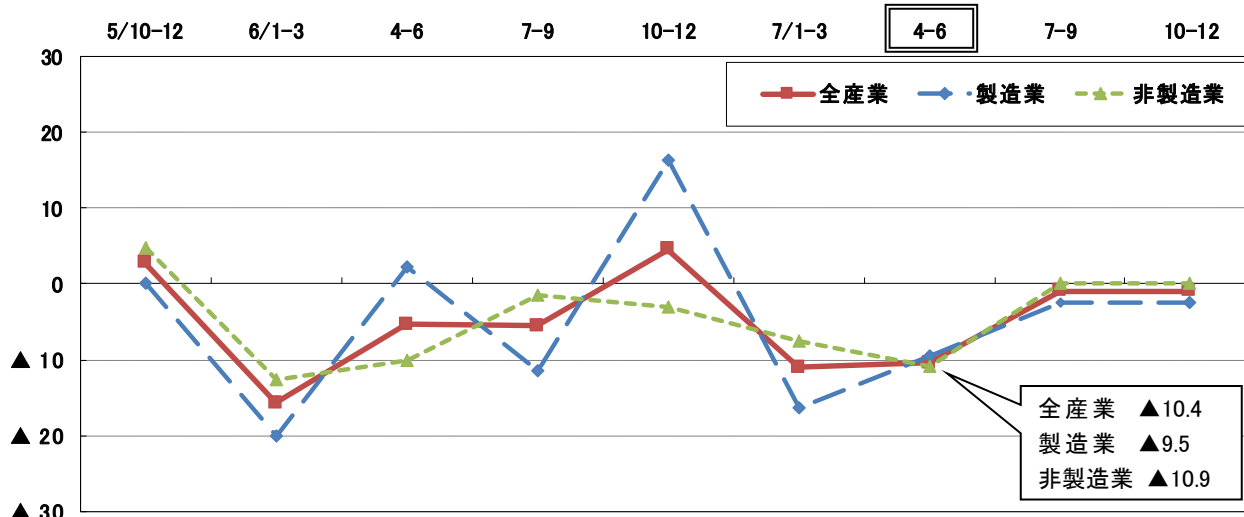
現状判断←| |→見通し



（注）計数は、それぞれ四捨五入しているため、構成比の差を表す%ポイント表記した計数の差と一致しない場合がある。

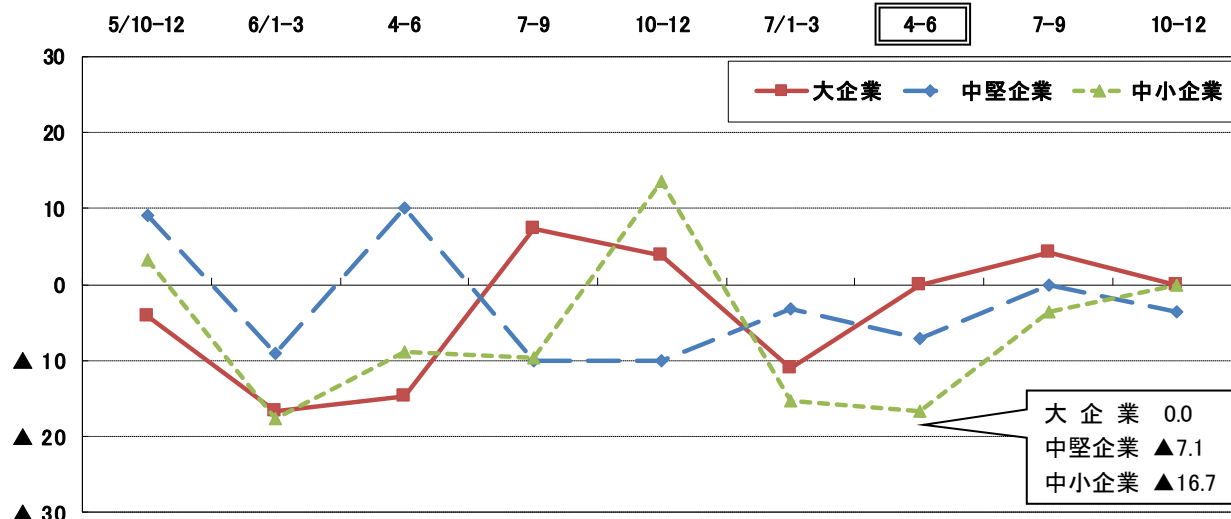
【業種別】

現状判断←| |→見通し



【規模別】

現状判断←| |→見通し



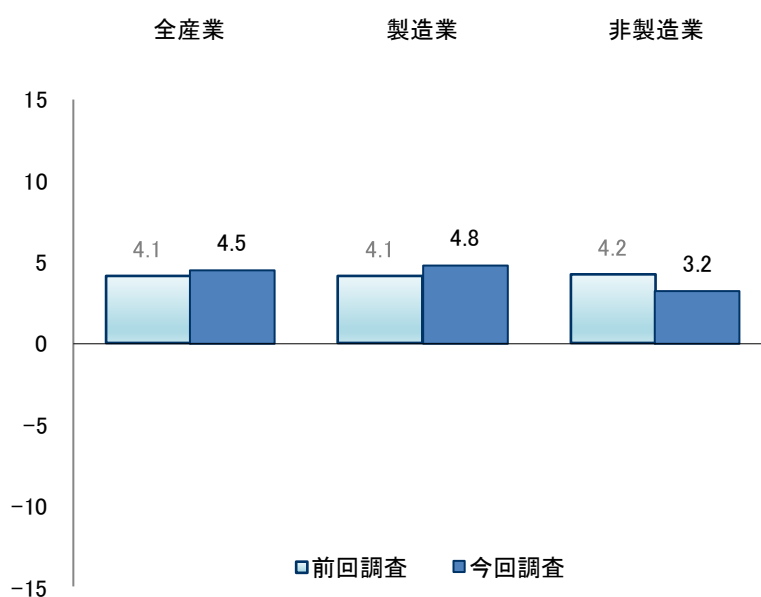
2. 企業収益

(1) 売上高（回答企業数 76 社：電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を除く）

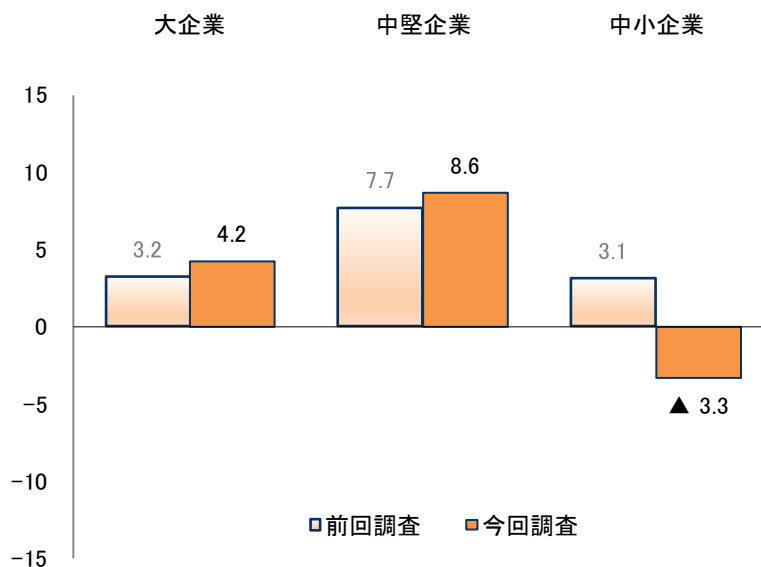
○ 令和 7 年度の売上高は、前年度比 4.5%の増収見込みとなっている。

- 業種別にみると、製造業は、自動車・同附属品などで減収となるものの、化学、パルプ・紙等などで増収となることから、全体としては 4.8%の増収見込みとなっている。非製造業は、建設などで減収となるものの、小売、運輸・郵便などで増収となることから、全体としては 3.2%の増収見込みとなっている。

【全産業・業種別】（前年度比増減率）



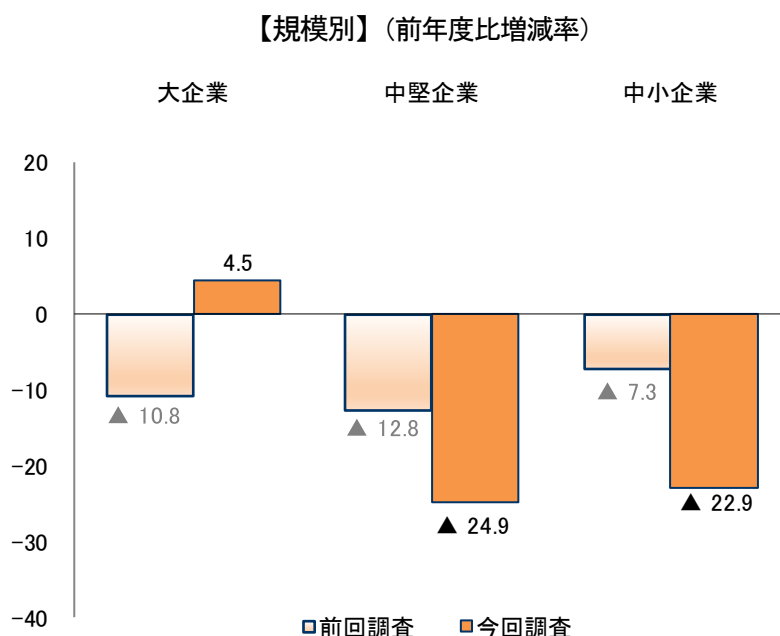
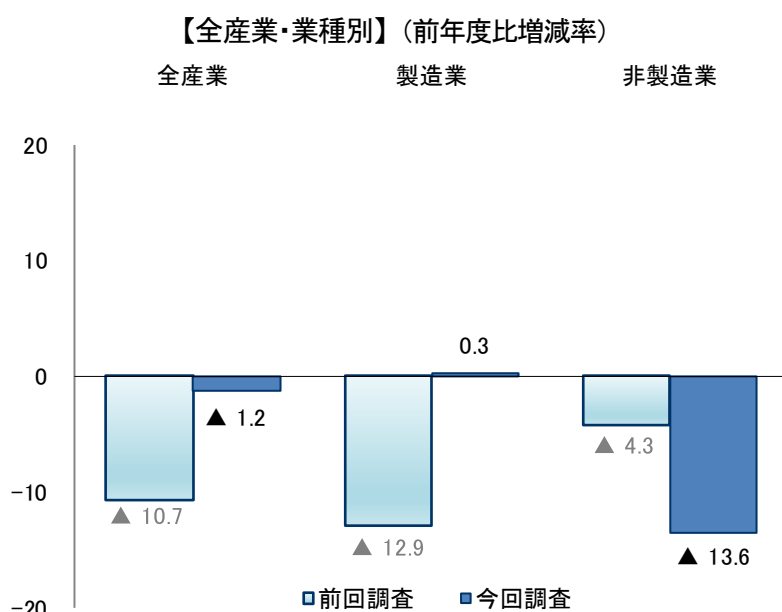
【規模別】（前年度比増減率）



(2) 経常利益（回答企業数 75 社：電気・ガス・水道業及び金融業、保険業を除く）

○ 令和 7 年度の経常利益は、前年度比▲1.2%の減益見込みとなっている。

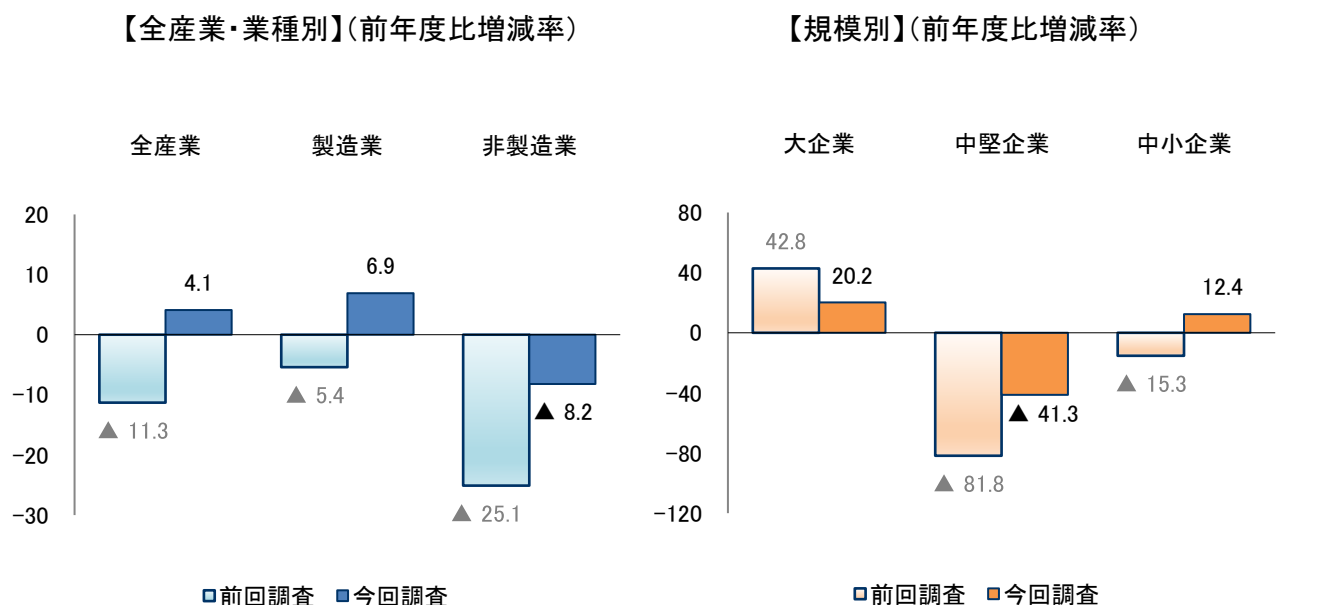
- 業種別にみると、製造業は、生産用機械などで減益となるものの、化学、金属製品などで増益となることから、全体としては 0.3%の増益見込みとなっている。非製造業は、情報通信などで増益となるものの、運輸・郵便、リースなどで減益となることから、全体としては▲13.6%の減益見込みとなっている。



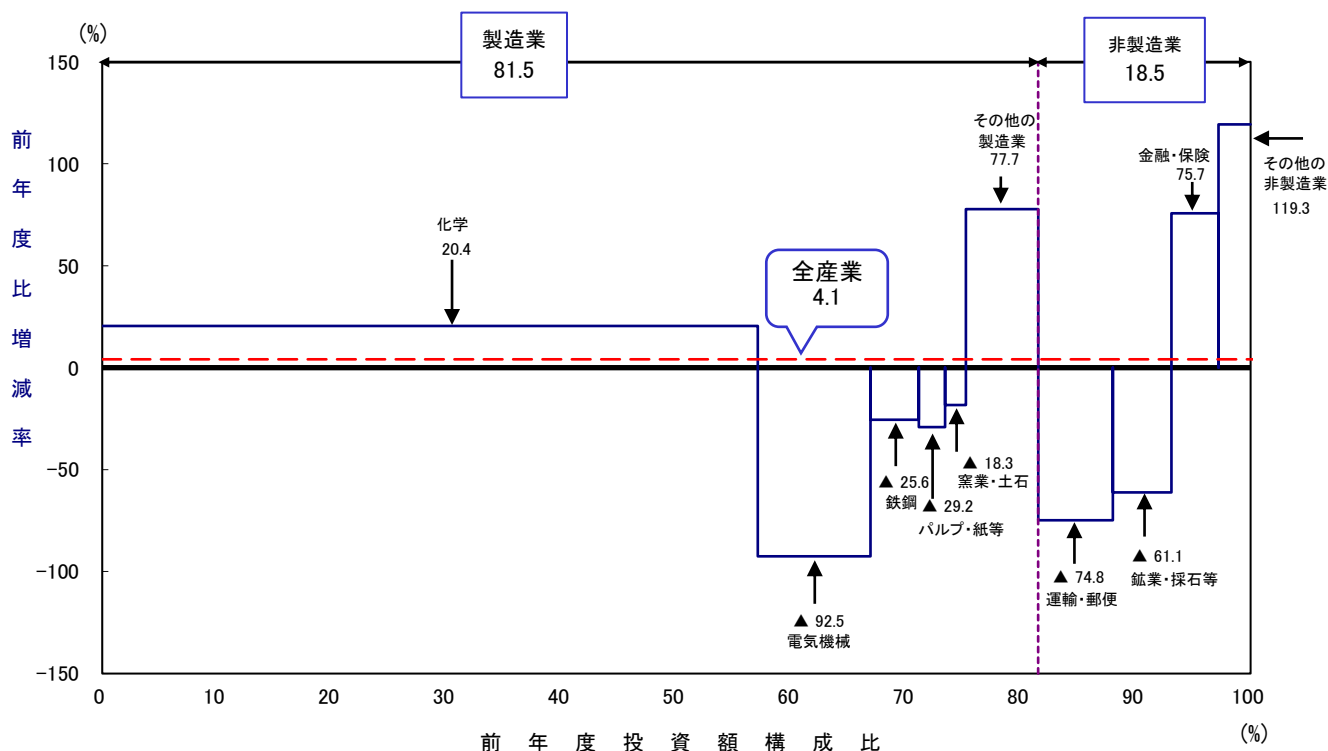
3.設備投資（回答企業数83社：土地購入額を除く、ソフトウェア投資額を含む）

○ 令和7年度の設備投資計画は、前年度比4.1%の増加見込みとなっている。

・ 業種別にみると、製造業は、電気機械などで減少するものの、化学、生産用機械などで増加することから、全体としては6.9%の増加見込みとなっている。非製造業は、金融・保険などで増加するものの、運輸・郵便、鉱業・採石等などで減少することから、全体としては▲8.2%の減少見込みとなっている。規模別にみると、大企業(20.2%)、中小企業(12.4%)は増加見込みとなっており、中堅企業(▲41.3%)は減少見込みとなっている。



【主要業種別 設備投資状況(令和7年度)】



4.雇用

○ 現状判断

- ・現状(令和7年6月末)の従業員数判断BSI(回答企業数105社)は28.6%ポイントと「不足気味」超となっており、前期(令和7年3月末)に比べ、「不足気味」超幅が縮小している。
- ・業種別にみると、製造業は11.9%ポイントと「不足気味」超幅が拡大しており、非製造業は39.7%ポイントと「不足気味」超幅が縮小している。

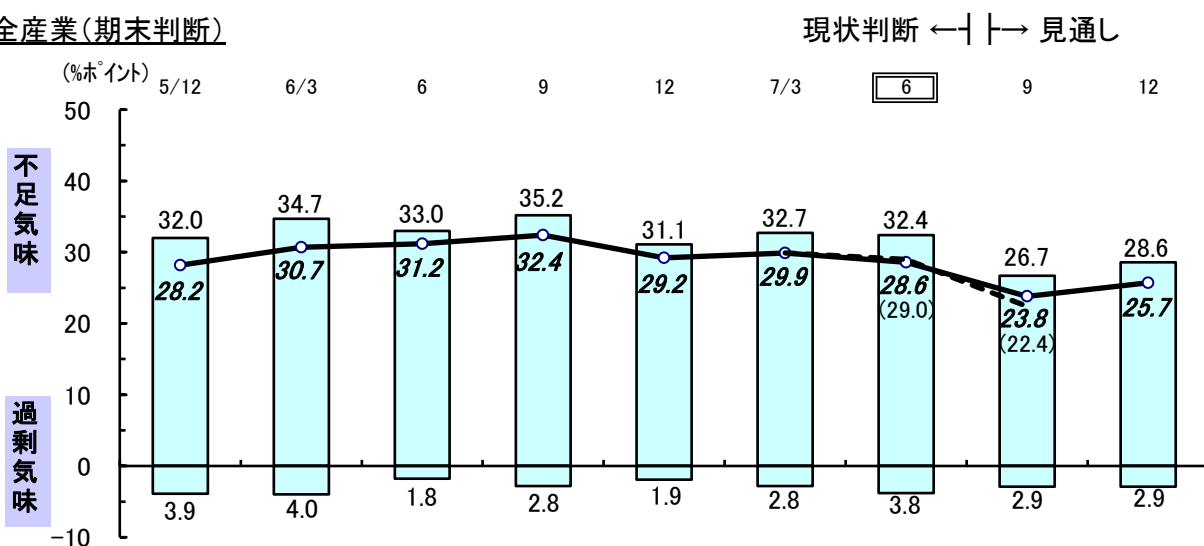
○ 先行き見通し

- ・翌期、翌々期は、ともに「不足気味」超の見通しとなっている。

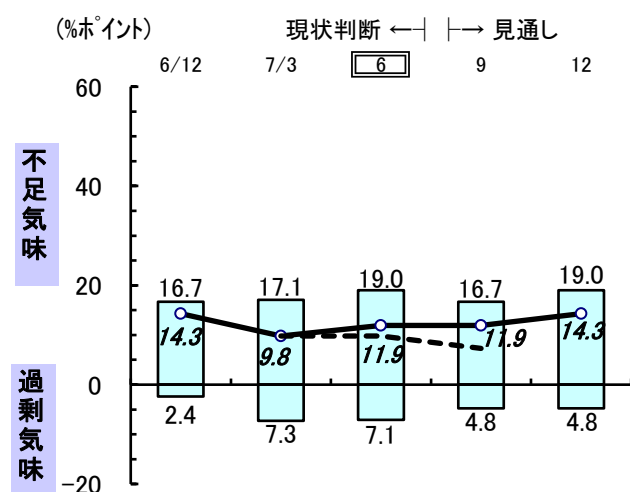
従業員数判断BSIの推移(臨時・パート含む)(原数値)

(BSI：期末判断「不足気味」－「過剰気味」社数構成比)
点線及び()は前回〔令和7年1月から3月期〕調査時予測

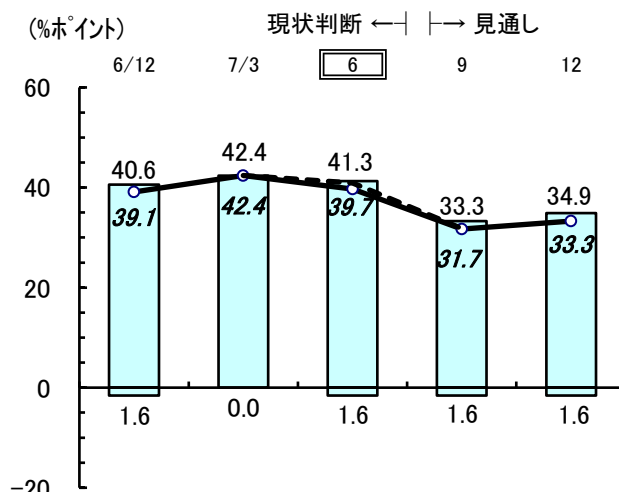
・ 全産業(期末判断)



・ 製造業(期末判断)



・ 非製造業(期末判断)



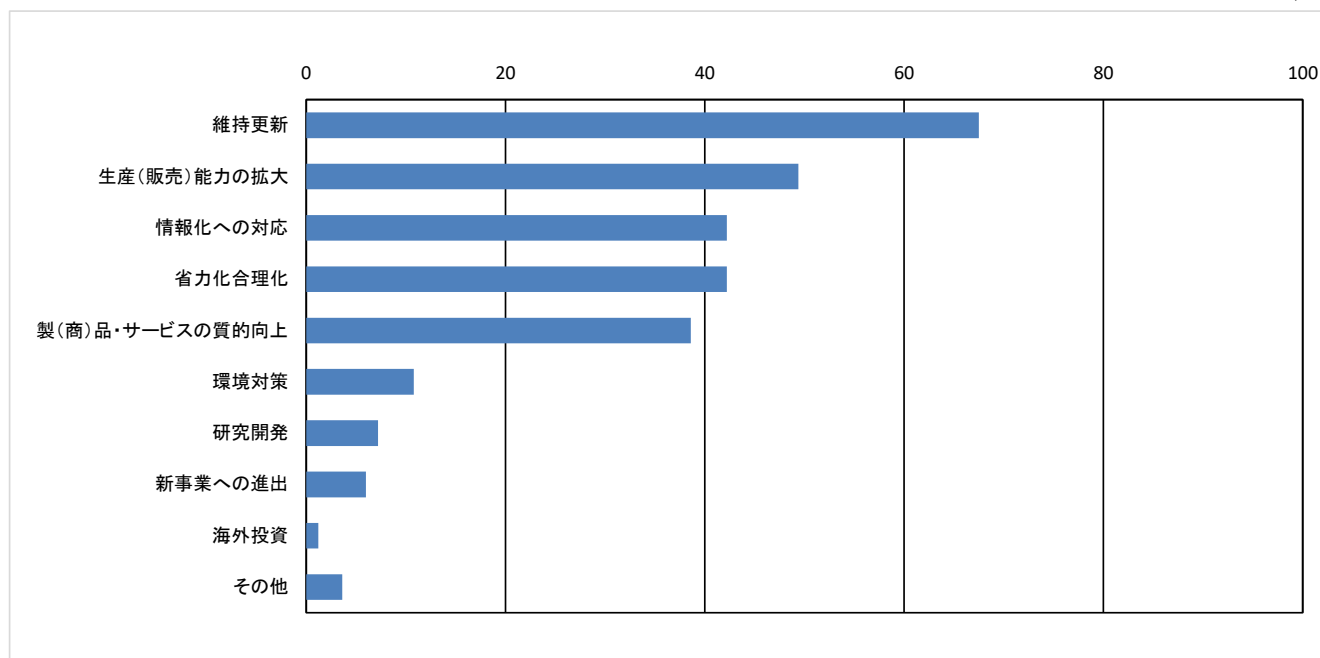
(注) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、構成比の差を表す%ポイントは表記した計数の差と一致しない場合がある。

〔 参 考 資 料 〕

1. 今年度における設備投資スタンス

※10 項目中3 項目以内の複数回答による回答社数の構成比

(%)



2. 今年度における資金調達方法

※10 項目中3 項目以内の複数回答による回答社数の構成比

(%)

